

# 第6回 防災士連絡会 拡大役員会 議事録

2024年11月21日 19時～

東庁舎3F 第4会議室

出席 防災士連絡会役員 3名

各委員会委員長 3名

湖南省危機管理・防災課 3名

欠席者 5名

## 1. 各委員会・幹事会等の運営形態の検討

前回の拡大役員会（11/7）に引き続き、各委員会・幹事会等の運営形態について前回の検討結果を踏まえながらもそれにとらわれることなく意見交換し、協議した。

〔意見・提案等〕

- ・防災士の活動に対する思いと連絡会の活動の形にずれがあるのではないか。
- ・従って幹事や役員は、義務感で参加しているのではないか。
- ・7つの学区ごとで幹事会を開き、ここから代表者が数名ずつ出し、連絡会は、各学区の横断的機能を果たしてはどうか。
- ・学区ごとの幹事会では、学区によって活動にばらつきが出て、まとまりがつかなくなるのではないか。
- ・一年間の事業として何がしたい、して欲しいと言うことがまず前提にあるべき。
- ・幹事会は、これまでのような事業進捗報告ではなく、11/10に開催した「防災訓練計画に係る事例発表・意見交換会」のような各幹事に関心のあるテーマの事例発表・意見交換の場とし、年数回に絞って良いのではないか。
- ・7つの学区から1名ずつ出ている役員は、それぞれの学区の幹事の代表としての認識を深めていってもらうようにすべき。（今年度の学区ライングループのリーダーになったように）
- ・連絡会としての事業内容は、
  - ① 普通救命講習（防災士は2～3年に一度受講のため当講習は毎年実施）
  - ② 情報収集・提供
  - ③ 先進地視察
  - ④ 広報活動（会報、ホームページ等）
- ・43区の幹事が約10名程度の4つの事業グループに分かれ、年間1テーマの事業を行うようにする。
- ・予算はできるだけ各事業グループが流動的に使える工夫をして立案し、7役員+4事業グループのリーダーによる会議で執行すると良い。

〔結果〕 以上のような意見・提案内容を検討し、今回の拡大役員会での合意事項は、

- ① 各区より1名の幹事を選出する。
- ② 43区の幹事が約10名程度の4つの事業グループを構成する。
- ③ 上記4事業グループの事業内容（出来れば事業グループ名称も）について、本会出席メンバーは、さらに検討し案を11/25（月）までに会長宛にメールで連絡する。
- ④ 会長は、上記メール内容と本日出た意見・提案をとりまとめ12月4日（水）開催する幹事会配付資料を作成し、幹事会にはかる。

## 2. 今後の拡大役員会・幹事会等のスケジュールについて

- (1) 第3回幹事会：12月4日（水） 19：00～ サンライフ甲西2階大会議室
  - ・各委員会活動の報告
  - ・各委員会・幹事会等の運営形態の検討結果報告
- (2) 第7回拡大役員会：令和7年1月9日（木） 19：00～ 湖南省役所東庁舎3階第4会議室
  - ・各委員会・幹事会等の運営形態のまとめ
- (3) 第4回幹事会：令和7年1月23日（木） 19：00～ サンライフ甲西2階大ホール
  - ・令和6年度のまとめ、次年度に向けて
- (4) 活動報告会：令和7年2月2日（日） 10：00～12：00 サンライフ甲西2階大ホール
- (5) 新幹事会：令和7年2月13日（木） 19：00～ サンライフ甲西2階大ホール
  - ・新7役員他の選出

- (6) 第8回拡大役員会：令和7年3月
  - ・令和6年度まとめ、令和7年度計画（引継ぎに向けて）
- (7) 新旧役員・幹事引継ぎ、総会準備：令和7年3月

### 3. その他

- (1) 令和6年度補助金申請について
  - ・12月中に申請したいが、今後の予算執行予定の概算を出す必要がある。
  - ・予算執行予定（AEDトレーニングキット、活動報告会費用等）の見積を取り、取りまとめる。
- (2) 2/2活動報告会について
  - ・活動報告会は防災士連絡会の行事として、環境整備委員会だけではなく、他の委員会からの協力を得て全体でおこなうこととする。  
→環境整備委員会の中で段取りは検討し、当日の運営は各委員会メンバーにも担当を決め協力をお願いする。

以上